

りよ時一後午(日曜日一第)日一月三る來

よせ加參に動運威示大對反案法

林松内場兵練西 地散解……………原松内場兵練東 地合集

治安維持法案！ 労働争議調停法案！

護憲を叫び普選を高唱し民意を代表せりと天下に呼號した現内閣も遂に資本家閥の代辨者たる尻尾を現す時が来た見よ今期議會に提出されたる治安維持法案、該法案は過ぐる大正十二年政友會内閣に依つて議會に提出された時吾々無産階級は最も勇敢に最も強烈に反對し撃退したる暴虐無類の悪法案たる過激社會運動取締法案の再現である、先年彼等も聲を大にして反對したる筈。
又労働争議調停法案は今日まで労働者が幾多の血涙を流し、幾多の犠牲に依りて築き上げた唯一の城塞たる労働組合を認めず、吾等の罷業權を蹂躪し吾々労働階級が生活苦より解放され、生存權を確立せんとする行動を抑壓せんとする悪法案である。かかる如き悪法案議會を通過すや吾等の前途、社會の前途は暗黒である。
悪法案の前に團結せよ！
そは無産階級當面の任務である。反對の烽火は各所に上る。正義の焰は燃ゆる。

來れ！悪法案反對示威運動に！

決議

加藤内閣が第五拾議會ニ提出ノ治安維持法案及ビ労働争議調停法案ニ對シ吾々ハ絕對ニ反對シ徹底的ニ之ヲ粉碎センコトヲ期ス

大正十四年二月

主催

廣 廣 日總
島 島 本
自 縣 廣
由 水 島
勞 社 同
組 年 勞
合 聯 組
合 盟 合

惡法案反對の示威運動行進の歌

- (一) 嗚呼惡法は近づいた。いよいよ時は迫つたぞ。起て全國の労働者。醒めよ全土の無産者よ。彼等が稱する治安維持。労働争議調停は。美名の下に吾々の。自由を無視せる惡法ぞ。我等が多く血涙を。流して築きし城塞も。正義の爲めの行動も。蹂躪されるは東の間ぞ。惡法一度通過せば。社會は暗になりぬべし。此の世の文化も文明も。貴い俺等の血と汗だ。貴い俺等の兄弟よ。(五) 起て全國の兄弟よ。正義の使徒よ奮起せよ。手と手を固くしつかりと。惡法反對の陣頭に。終り。